

◆希望する仕事に就くためにスキルアップ◆

訓練コースのご紹介

訓練科	期間	定員	育成する人材等
ものづくり情報技術科	2年	20名	制御・情報システム技術者、機械技術者
土木システム科	1年	10名	建設会社や建設コンサルタントの現場技術者
木造建築科	1年	10名	建築大工等の住宅施工技術者

鳥取県立産業人材育成センター倉吉校

産業人材育成センターとは

産業人材育成センターは、職業能力開発促進法の規定により設置された県立職業能力開発施設です。

[職業能力開発促進法]

第十五条の七 国及び都道府県は、労働者が段階的かつ体系的に職業に必要な技能及びこれに関する知識を習得することができるように、次の各号に掲げる施設を第十六条に定めるところにより設置して、当該施設の区分に応じ当該各号に規定する職業訓練を行うものとする。

第十六条 国は、職業能力開発短期大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発促進センター（愛称：ポリテクセンター）及び障害者職業能力開発校を設置し、都道府県は、職業能力開発校（県呼称：産業人材育成センター）を設置する。

産業人材育成センター米子校

産業人材育成センター倉吉校



産業人材育成センターにおける職業訓練

県民

学生



もっと
専門知識や技術
を学びたい

求職者



再就職のた
めにスキル
アップした
い

企業ニーズに応える人材育成

〔新規学卒者・求職者対象〕

	訓練科	期 間	定員
倉吉	ものづくり情報技術科	2年	20人
	土木システム科	1年	10人
	木造建築科	1年	10人
米子	自動車整備科	2年	25人
	設計・インテリア科	1年	20人
	デザイン科	1年	20人

就職
支援

就職

- ★希望する仕事に就くために
スキルアップしたい
- ★新たな仕事にチャレンジしたい
- ★正社員での就職を目指したい
- ★より良い条件で就職したい



職業訓練でスキルアップし、
希望する仕事に就こう

企業

企業ニーズ

実践的な人材

高度な知識・技術
を持つ人材



産業人材育成センターの特徴

1 将来の職業や就職先の可能性が広がります

専門知識・技術を習得することにより、今の知識や技術では就けない職業や企業に就職できるようになります。

2 基礎から学習するので安心して学ぶことができます

基礎から学習していくカリキュラムになっているので、これまで専門知識や技術がない人でも安心して学ぶことができます。

3 実践力が身に付きます

実習中心の実践的なカリキュラムにより、知識だけでなく、技術力が身に付きます。

4 少人数制できめ細かなフォローができます

1クラス10人～25人の少人数での授業により、授業の理解度を確認しながら、きめ細かなフォローを行います。

5 県内就職に有利です

伝統ある産業人材育成センターは、これまで多くの修了生を県内企業に送り出しており、県内企業との結びつきも強いです。

6 少ない経費で学ぶことができます

授業料は年額111,600円（令和4年度実績）です。授業料の減免制度もあります。

ものづくり情報技術科

育成する人材	制御・情報システム技術者、機械技術者
訓練期間、定員	2年、40人（20人/学年）
訓練概要	<p>コンピュータ、プログラム、電気電子、自動制御（ロボット）、機械の知識、技術を複合的に学びます。</p> <p><主な授業内容> パソコン操作、プログラム作成、システム設計、ネットワーク構築、CAD（2次元・3次元）、電気回路設計製作、ロボット設計製作、機械システム設計製作</p>
主な就職先	主に製造業で制御・情報システム、電気技術者、機械技術者として従事
主な取得目標資格	2次元CAD利用技術者試験1級、2級 C言語プログラミング能力認定試験2級、3級 ITパスポート試験、基本情報技術者試験
令和3年度就職率	100%

<主な学習内容>

- プログラムが作れるようになります。
 （プログラム言語：C言語、Visual Basic、シーケンス制御）
- コンピュータやネットワークの仕組みを理解できます。
- 電気回路やロボットの設計製作ができるようになります。
- CADを使った設計製図ができるようになります。
- 基礎的な機械加工ができるようになります。

<プログラム作成>



パソコンを使用してプログラム作成を学びます

<電気回路設計製作>



電気回路の仕組みや設計製作を学びます

<機械加工>



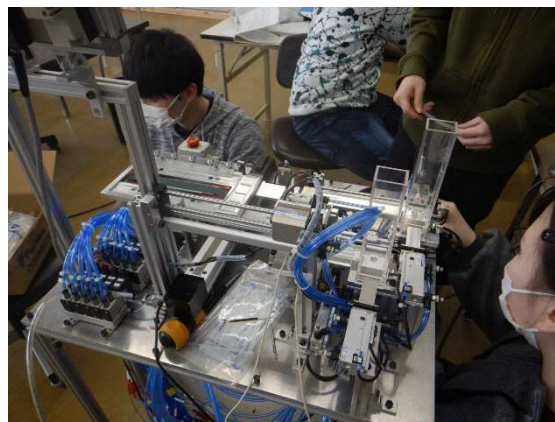
旋盤、フライス盤を使った機械加工の基礎を学びます

<学園祭でのゲーム機作成>



学園祭では、生徒がゲーム機を設計製作して、来場者に楽しんでもらっています

<制御システム設計製作>



生徒が自動制御システムの機械設計、電気設計、プログラム設計を行い、実際にシステムを製作します

技術は力 (ちから)



それぞれの個性と能力を生かし、クラスメイトと協力しながら、様々な実習を通して技術を習得しています

近年の主な就職先

(株) 寺方工作所 今井航空機器工業 (株) (有) 本田モータース
(有) 山本精機 (株) 日本マイクロシステム (有) 奥井製作所
米子鉄鋼 (株) (株) コクヨMVP (株) モリタ製作所鳥取工場
(株) 山本工作所 内外精機工業 (株) リバードコーポレーション (株)
アイエム電子 (株) ダイヤモンド電機 (株)

修了生の声

この2年間でプログラム、電気、設計などコンピュータ制御に関わる基礎知識をしっかりと学ぶことができました。実習では授業の内容を応用し、一つ一つの課題を設計・製作していくなかで、より学習内容の理解が深まりました。

今回、関連業種に就職することができたので、倉吉校で学んだことを生かし、これからも常に向上心をもってがんばりたいと思います。

企業の声

弊社は世界に一台しかない省力化設備の設計製作を行っています。複数の修了生が技術者として頑張っています。社員の経歴は多岐にわたりますが、そのなかにあって修了生はモノづくりのプロセスと基礎を知っており、仕事の飲み込みが早く、将来の目標もしっかりとしたものを持っていると実感しています。

ものづくり情報技術科

よくある質問

Q 難しい分野のように感じますが、初心者でも授業についていけますか

➡ 初心者の方を対象にカリキュラムを設定しています。また、実際に動かしたり、作ったりする実習時間を多く設けています。基礎から一歩ずつ確実に技術を身に付けることができます。

Q 女性の受講者はいますか

➡ これまで、多くの女性がものづくり情報技術科を受講し、県内企業で技術者等として活躍されています。

Q ものづくり情報技術科の特徴は何ですか

➡ 理論だけではなく、実習をとおして知識や技術を深めています。そのため様々な実習用機材も整備されています。また、知識や技術を学ぶだけではなく、実習のグループワークなどを通じて創造力、問題解決力も養成します。

Q どんな仕事に就くことができますか

➡ 電気・機械の設計開発技術者、ソフトウェア技術者、機械加工技術者など、ものづくりに関する幅広い分野で就職しています。

土木システム科

育成する人材	建設会社や建設コンサルタントの現場技術者
訓練期間、定員	1年、10人
訓練概要	<p>測量、CAD製図、施工管理、関係法規等の土木工事に関する基本的な知識や技術を学びます。また、各種車両系建設機械運転技能などを習得します。</p> <p><主な授業内容> 測量関連学科、測量実習、土木関連学科（施工管理、土質、力学、コンクリート等）、CAD操作実習、各種技能講習</p>
主な就職先	建設会社の施工技術者や建設コンサルタントの測量等の技術者として従事
主な取得目標資格	各種特別教育・技能講習（玉掛け、小型移動式クレーン、小型車両系建設機械、ローラー等）、CAD利用技術者試験、測量士補、2級土木施工管理技士（一次）
令和3年度就職率	100%

<主な学習内容>

- 測量に関する基本的な知識と技能が習得できます。
- 施工管理に関する基本的な知識が習得できます。
（施工管理：工事に関する日程や品質などを管理すること）
- 土質、コンクリート等に関する知識を習得できます。（土質：土の性質）
- CAD製図の基本的な技能が習得できます。
- ※土木施工管理技士（国家資格）の受験資格の実務経験期間に本校での訓練期間を算入できます。

土木システム科

<測量学>



教室で測量の基礎を、校内で測量機械の操作を学びます。

<測量基本実習>



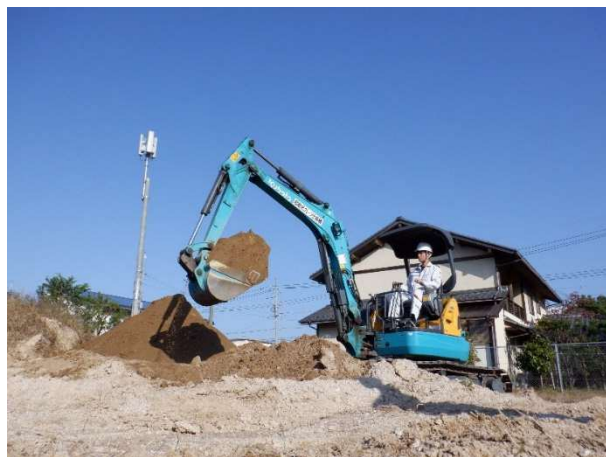
工事現場を想定し、郊外（河川敷等）での測量訓練や、測量結果からの図面作成を学びます。

<測量現場実習>



実際の工事現場で、工事図面に基づき現地測量を行い、丁張（工事の目印）を設置します。

<各種特別教育・技能講習>



各種建設機械の操作方法を学びます。
（写真は小型バックホウ）

<CAD製図等>



パソコンを利用してCADやエクセルの操作補法を学びます。

<工事現場見学>



複数の工事現場の見学を行うことで、土木への興味と理解を深めます。

土木システム科

近年の主な就職先

(株) 井中組 (株) エスジーズ【在職者】 菅島工業
(株) 原田建設 【在職者】 中一建設(株) こおげ建設(株) 【在職者】
(有)サン技術コンサルタント (有)南谷産業 (株) どうそう企画
オグラ建設(株) (株) アルティス サワタ建設(株) 【在職者】
馬野建設(株)

修了生の声

土木のことは全く分からなかったのですが、いろいろな資格を取って実績を積み上げれば自分のような素人でも活躍できると思い入校しました。同期生も土木が初めての方が多かったのですが、わかるまで何回も教えていただき大変心強かったです。学校での授業はパソコンの基礎や専門知識はもちろん、施工現場に見学に行かせてもらったり、実際の施工現場で作業させてもらったりして一年間とても楽しかったです。また、就職に関しても親身になってご指導いただき、自分の進みたい道に沿った会社に就職することができました。

企業の声

弊社では、初めて修了生を新規採用しました。平成28年10月に中部地震が発生し、今後ますます国土強靱化に対する国の責務が重要になっています。そんな中、修了生は即戦力として災害復旧現場にも柔軟に迅速に対応してくれました。学校で基本的な土木の知識や人間関係を学んできた修了生は、国も地域もふるさとを守れる人材として今後ますます期待されています。

土木システム科

よくある質問

Q 土木が初めてでも大丈夫でしょうか

➡ 入校する人のほとんどが初めての方です。少人数制を生かした個別指導を行います。

Q 土木システム科の特徴は何ですか

➡ 測量実習やCAD製図実習などの実技に重点を置いた授業構成が特徴です。就職してすぐに役立つ内容になっています。

Q どんな仕事に就くことができますか

➡ 建設会社や建設コンサルタントなどで現場監督や測量の仕事に就きます。建設会社では現場監督を目指し、先輩監督のもとで現場管理の経験を積みます。建設コンサルタントでは、測量士を目指し、先輩職員のもとで測量の経験を積みます。どちらの道に進んでも、土木システム科で学んだ基礎知識、技術が役立ちます。

木造建築科

倉吉校

育成する人材	木造住宅の施工技術者
訓練期間、定員	1年、10人
訓練概要	木造住宅を中心とした、住宅づくりに必要な知識や技術を学びます。 <主な授業の内容> 建築関連学科目、住宅施工実習、建築設計CAD操作実習、各種技能講習
主な就職先	建築大工を含めた住宅の施工技術者、住宅設計管理として従事
主な取得目標資格	2級建築士・木造建築士の受験資格、玉掛け技能講習、各種特別教育（足場組立て作業、墜落防止器具(フルハーネス)作業、丸ノコ取扱い作業、伐木等作業、小型車両系建設機械操作など）
令和3年度就職率	100%

<主な学習内容>

- 住宅づくりに必要な建築知識や施工技術を習得できます
- 実際に住宅を建て仕上げる実習により、リアルに技能習得ができます
- 2級建築士・木造建築士の受験に必要な知識の習得及び受験資格を取得できます
- 就業に必要な「労働基準法に基づく安全技能」を習得できます

木造建築科

【学科授業では建築の知識について学びます】



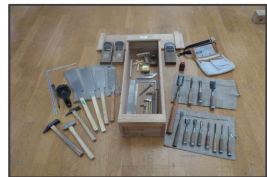
〔建築学科〕



〔建築製図法・建築CAD操作実習〕



【実技授業では住宅の施工について学びます】



〔木造建築施工実習：通年〕



〔職場体験実習・文化財の見学〕

木造建築科

近年の主な就職先

(株) 河本建築工業 (株) 原田建設 (株) 中央建設
サンタホーム (有) 荒井設計事務所 (株) 池内
(株) 匠技建 福山建築 上田建築 (株) 池田住研 (株) T・M・S
【在職者】 (株) 荒井工務店
日南振興 (株)

修了生の声

幼いころから大工という職業に興味はあったものの、家づくりに関して何も知識がない状態での入校でいたが、部材の名称から始まり、建物の構造についての知識、道具の使い方や手入れの仕方、木材の見方と材料の使い方など基本的なところから学ぶことができました。最初のころは覚えることも多く受け身がちだったところもありましたが、学んだことが少しずつ実習で結びついていくので、時間をかけて自分で考えながら取り組むことができたと思います。また、先生方や同期生にも恵まれ、目的意識を高く持ち続けることもできました。

企業の声

1年間、木造建築の事や道具の使い方などの基礎知識を学び、作業に生かす資格を取得した修了生のやる気や姿勢は、木造建築を後世に引き継ぐ私どもにとっても大変うれしいことです。今後は、私どもの学んできた高等技術や経験を伝え、一級技能士の取得をサポートしつつ、決してその腕に溺れず施主様の思いを第一に考えられる本物の大工職人を育成していきたいと考えます。

木造建築科

よくある質問

Q 住宅の仕事や勉強って難しくはないですか

➡ 基礎からわかりやすく学べるカリキュラムとしています。住宅の仕事は幅広い分野があり、全てを学ぶことは一年では難しいです。木造建築科では、仕事で必要となる部分に特化して学んでいきます。

Q 実習はきつくはないですか

➡ 初心者を対象としたカリキュラムとなっています。体が慣れるまで、段階を踏んで進んでいくため、特にきつく感じることはありません。

Q 女性の受講者はいますか

➡ 過去にも女性が訓練を修了され、住宅関係へ就職されています。カリキュラムは建築大工養成のように感じられますが、科目は施工系の仕事を中心に、他にも住宅の設計、住宅事務や販売などの仕事に就くことができる内容となっています。

Q どんな資格が取れますか

➡ 木造建築科を修了すると、二級建築士、木造建築士の受験について、試験受験資格年数が0年、試験合格後の免許交付までの実務経験年数を7年から2年に短縮することができます。その他にも多数の資格を取得できます。